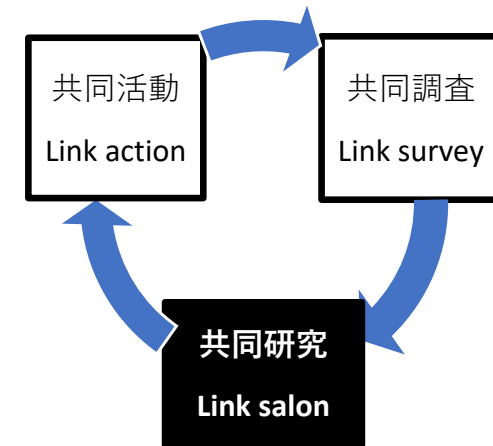


■ 共同研究ワークショップ※①

【活動期間】※②

全6回開催予定：2022年2月～4月末



※① 共同研究ワークショップとは・・・

- 共同調査に参加した労組役員の方々と共に、共同調査の結果を受けて明らかになった自組織の課題解決に向けた議論を行います。
- 課題解決に向けた組合活動の事例も共有し、更なる活動展開に活かします。
- 得られた成果も共有し、労働組合の集合知とします。
→「共同研究ワークショップ」は、これらを実施するオンラインの場（ZOOM）です。
- 調査途中でも参加可能です。
- 参加出来なかった回に関しては、当日の録画/議事録にて確認できます。
- 全日程の参加者は同一でなくてOKです。

※② 共同研究・共同活動の実施期間です

(同じ目的をもった労組が事例やノウハウを共有する期間と定めます)



■ Link salon 全6回ワークテーマ (予定)

- 第1回：ワークセッション
 - ① 調査結果による「現在地」確認と「背景にある組合活動」の共有
 - ② 課題別のゴールと達成手段の議論
- 第2回：セミナー&ワークセッション
 - 「組合員の職場での居場所感とキャリア自律行動の促進」
 - 上記テーマに基づいた組合活動のあり方・すすめ方
- 第3回：全体報告会&ワークセッション
 - ① Link surveyの集計・分析結果報告
 - ② ホーム&バザールを促進する組合活動のあり方・すすめ方
- 第4回：ワークセッション
 - ① 労使関係における「ホーム&バザール」のバランスとは？
 - ② 組合員のエンゲージメントを高め働きがいと生産性を高める
- 第5回：ワークセッション
 - ① 職場リーダーによる現場活動のあり方・すすめ方
 - ② 労働組合による経営提案活動のあり方・すすめ方
- 第6回：ワークセッション（総括）
 - ① 組合員にとってのホーム&バザールとは？
 - ② 一人ひとりの組合員が幸せを実感できる組合活動のあり方・すすめ方

